



「篠中ちゃ
んねる」
はコチラ

しのだけ

～ まちの「ハブ」になる ～

江戸川区立篠崎中学校
学校だより 第9号
令和8年1月8日

令和8年度に向けて・・・

校長 紅林 兼一

新春の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

旧年中は本校の教育活動への御理解と御協力について、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

本年もより一層、生徒への教育活動に尽力してまいりますので、引き続きの御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって、今年が素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和8年 元旦



本号では、11月に御協力いただきました、保護者アンケートから一部を抜き出し御紹介させていただければと思います。なお、保護者意見の回答の詳細や今回の紹介したもの以外については、2月に配信いたします「令和7年度学校関係者評価報告資料（2月最終報告）」を御参照ください。

＜保護者からの御意見及び学校回答＞

○新しい取り組み、形態、雰囲気はとてもいいと思います。

⇒本校の教育活動への御理解についてあらためて御礼申し上げます。このような御意見の一つ一つが、私どもの教育活動をより良いものにする原動になっております。今後ともことあるごとに暖かい御意見を賜えれば幸いです。

○篠中体育館の夜間開放は現在限られた方々に押さえられていて、利用したくてもできないので希望者が平等に利用できるように改善してほしい。

⇒夜間開放については、本校だけでなく、区教委の意向もあるため、今後、区教委とも相談していければと考えております。

○先生方や友達らと、良い関係性をもって過ごしているように思います。今後も、体も心も健康に安心して過ごせる学校環境であることを願います。

⇒本校の教育活動への御理解についてあらためて御礼申し上げます。このような御意見の一つ一つが、私どもの教育活動をより良いものにする原動になっております。今後ともことあるごとに暖かい御意見を賜えれば幸いです。

○私は社会人になった頃、「人を褒める時は大勢の前で、叱る時は個別に。」と言われました。が、娘の会話を聞いていると、キツイ言葉遣いを耳にする機会が多いように思います。

⇒教師の指導場面は多種多様であり、一概に「人を褒める時は大勢の前で、叱る時は個別に。」といったことでは教育現場に混乱をきたすことになりかねないと感じております。ただし、不適切な指導がある場合には、御連絡をいただければ、その都度、調整はして参ります。

○運動会の観覧席を用意してくれたのはとても良い事だと思いますが、小さい子を座らせてその子はずっと運動会を見ずスマホを触っているなどせっかく用意した椅子席が無駄になってしまっていた場面もありました。可能であればもう少し観覧出来る場所を増やして欲しいです。あと、学校側から、次の種目に移る前に声がけしてほしいです。

⇒席の譲り合いについては、学校からも再三お声掛けをしているところです。学校としては、あくまでも保護者の方々が対象であるため、ルールではなく、マナーの範囲で譲り合っていただければ幸いです。また、観覧できる場所については、木を伐り、教室を増やすなどしてスペースを増やしたところであり、これ以上のスペースの拡大は困難であるとの認識です。

- 給食の時間が短いので、もう少し時間を取って欲しいです。
⇒現状では、国に定められた時間等をやりくりする中で、昼休みや放課後の活動も大切にしたいことを踏まえる中で、毎年、給食時間等について検討しております。今後もより良い時間について、全体を踏まえ検討して参ります。
- 夏は、ジャージ登校にして欲しいです
⇒可能な限りの検討をしたと思いますが、標準服の大切さも生徒にとっては大切な教育であるとの認識です。

栄光を讃えて

部活動名	大会名・種目・順位等
国語科	第72回 江戸川区立中学校弁論発表会 優秀賞 第14回 「図書館を使った調べる学習コンクール in えどがわ」 銀賞 令和7年度「江戸川区中学校読書感想文コンクール」 特選 佳作
国語科	令和7年度「東京都読書感想文コンクール」都佳作
バドミントン部	第27回東京都中学生冬季バドミントン大会江戸川区予選会 男子シングルス ベスト16 男子ダブルス ベスト8 ベスト16 女子シングルス 4位 ブロック大会出場 女子ダブルス ベスト16
バドミントン部	秋季バドミントン江戸川区民大会 女子ダブルス 8位 ※ 第7号で掲載が漏れておりました。申し訳ございませんでした。

本校の取り組み

第二学年 ミニチャレンジ・ザ・ドリームについて

12月12日（金）、滋慶学園グループの皆様の協力を得て、職業人の話を聞く会を開催しました。看護師、介護福祉士、スポーツチームスタッフ、ヘアメイク、パティシエ、宴会・婚礼サービス、実験技術者、視能訓練士の8つの方々に御協力頂きました。生徒たちは、この中から2つ選択し、1時間2コマの中でのお話を伺えました。生徒たちは興味津々で、未来の自分を描いていたようです。3学期はいよいよ本番です。自分たちの未来を思い切って描いていただければなあと思っています。



オーストラリアからの来校者

本校では、国際理解教育の一環として、海外からの来訪者を学校に招いての直接交流を推進しています。令和5年度からでは、ジンバブエ、韓国、アメリカ、チェコ等、様々な国の方々が来校してきました。今回は、オーストラリアからのバスケットボールチーム（総勢28名）が12月24日から25日にかけて来校しました。一年生との交流給食やバスケットボール部との交流など、慌ただしいスケジュールでしたが、子供たちは楽しんでいました。今後も、本校としては、可能な限り、海外の方々との交流を設けて生徒たちの励みにしていければと思っています。



保護者、地域の皆様からも情報提供をお願いします。